



2021年1月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年8月26日

上場会社名 株式会社タカショー 上場取引所 東
 コード番号 7590 URL <https://takasho.co.jp/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高岡 伸夫
 問合せ先責任者(役職名) 執行役員経営管理本部副本部長 (氏名) 井上 淳 (TEL) 073(482)4128
 四半期報告書提出予定日 2020年9月2日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年1月期第2四半期の連結業績(2020年1月21日～2020年7月20日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年1月期第2四半期	9,706	3.2	816	110.5	754	132.6	535	237.6
2020年1月期第2四半期	9,406	△2.1	387	△2.7	324	5.2	158	△16.1

(注) 包括利益 2021年1月期第2四半期 471百万円(231.4%) 2020年1月期第2四半期 142百万円(△2.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2021年1月期第2四半期	円 銭 36.74	円 銭 —
2020年1月期第2四半期	10.88	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年1月期第2四半期	20,177	9,020	44.3
2020年1月期	18,634	8,693	46.2

(参考) 自己資本 2021年1月期第2四半期 8,933百万円 2020年1月期 8,606百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年1月期	—	0.00	—	10.00	10.00
2021年1月期	—	0.00			
2021年1月期(予想)			—	13.00	13.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年1月期の連結業績予想(2020年1月21日～2021年1月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,400	6.0	1,010	90.0	910	94.0	640	215.1	43.90

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年1月期2Q	14,679,814株	2020年1月期	14,679,814株
② 期末自己株式数	2021年1月期2Q	101,485株	2020年1月期	101,485株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年1月期2Q	14,578,329株	2020年1月期2Q	14,578,329株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算定されており、今後の経済状況等の変化により、実際の業績は予想値と異なる結果となる場合があります。業績予想に関する事項は、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大により経済活動が制限される中、企業収益や個人消費は減少し、雇用・所得環境が悪化する等、厳しい状況となりました。また、緊急事態宣言の全面解除により経済活動は再開されているものの先行きは不透明な状況が続いています。

当社グループを取り巻くガーデン・エクステリア業界におきましては、2020年4月～6月期のGDPが2020年1月～3月期に比べ7.8%減とマイナス成長が続く中、新設住宅着工戸数は昨年の消費税増税の反動減もあり、今年6月まで12カ月連続で前年より減少しました。加えて新型コロナウイルス感染症拡大の影響で一部住宅設備機器の供給遅れから建物本体工事の遅延や例年開催される展示会やイベント等も中止を余儀なくされました。

このような環境下において、国内では、各工場の最適化や安定供給、生産性向上と工場の増床や設備増強による生産体制強化を図りました。海外では中国の工場が新型コロナウイルス感染症拡大により一時操業停止となったものの感染拡大防止対策の徹底により早々に操業を再開し、通常の生産体制に戻りました。

国内の売上高につきまして、プロユース部門では家と庭をつなぐ中間領域である「5th Room」（五番目の部屋）のコンセプトに基づく基軸商品の「オールガラスポーチ」とその周辺アイテムの売上拡大と新築外構工事におけるファサードエクステリアのデザイン性向上のための様々な顧客サポートを行ったことで、施工現場の停滞などの影響がありましたが、売上高は前年同四半期と比べて2.5%の減少で抑えることができました。

ホームユース部門においては、新型コロナウイルス感染症の影響による外出自粛に伴い、ガーデニングの需要が高まったことから、販売先である量販店での売上拡大やeコマースにおけるガーデニング用品の売上拡大により前年同四半期と比べ114.7%と大幅に伸長しました。

海外の売上高につきましても、新型コロナウイルス感染症の影響によりガーデニングの需要が高まり、特にeコマースにおけるガーデニング用品の売上高が前年同四半期と比べ104.8%と伸長しました。

さらに、当社子会社が運営するガーデン・エクステリア業界の情報に特化したWebプラットフォーム『Garden Story（ガーデンストーリー）』が2020年5月のピーク時にはページビュー（PV）が前年同四半期と比べ638%、ユニークユーザー数（UU）が前年同四半期と比べ774%を達成しました。特にガーデニングシーズンでもある5月は、「STAY HOME」の影響もあり、『VegTrug®（ベジトラグ）シリーズ』を紹介する記事をはじめ、家庭菜園関連の記事が多く読まれたことから、暮らしに家庭菜園やガーデニングを取り入れるニーズの拡大が顕著にあらわれており、当社ビジネスの基盤がより確固たるものになったといえます。

このような状況を好機と捉え、当社グループにおきましては、DX（デジタルトランスフォーメーション）への取り組みを一気に加速させ、6月15日よりWebショールームを開設し、Web商談・セミナー等を積極的に実施するとともに、VR・ARなどを使用した動画ソフトパッケージの開発など、効率的かつ有効的な営業活動の強化に努めております。

販売費及び一般管理費においては、営業活動の自粛に伴い営業スタイルの変化による営業経費の減少や販促費用の見直し等により販促・広告費が減少しました。今後は更に業務効率の改善を進め、Web受注やRPA、またIoTやICTなどの最先端のIT化を急速に進めることで大幅な経費削減に努めてまいります。

また、営業利益においては、自社生産品の販売構成比の増加や生産性向上により原価率が低減したこともあり、前年同四半期と比べ110.5%増加しました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は9,706,617千円（前年同四半期比3.2%増）、営業利益は816,710千円（前年同四半期比110.5%増）、経常利益は754,655千円（前年同四半期比132.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は535,542千円（前年同四半期比237.6%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ1,542,745千円増加し、20,177,286千円となりました。これは主に新型コロナウイルス感染症が業績に与える影響を考慮し、運転資金の増強を図ったことによる現金及び預金の増加および売上債権の増加によるものです。

当第2四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べ1,216,388千円増加し、11,157,019千円となりました。これは主に仕入債務および長期借入金の増加によるものです。

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ326,356千円増加し、9,020,267千円となりました。これは主に利益剰余金の増加によるものです。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ1,181,247千円増加し、3,971,394千円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結会計期間末における営業活動による資金の増加は、1,018,028千円（前年同四半期は821,221千円の増加）となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益が760,329千円（前年同四半期は323,308千円）となったことや、たな卸資産の減少額が330,461千円（前年同四半期は65,314千円の減少）、また売上債権の増加額1,096,556千円（前年同四半期は632,527千円の増加）となったこと等によるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結会計期間末における投資活動における資金の支出は、210,274千円（前年同四半期は308,672千円の支出）となりました。これは主に中国製造子会社の工場増築による有形固定資産の取得による支出が132,694千円（前年同四半期は225,051千円の支出）となったこと等によるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結会計期間末における財務活動による資金の収入は、411,036千円（前年同四半期は300,501千円の支出）となりました。これは主に新型コロナウイルス感染症が業績に与える影響を考慮し運転資金の増強を行ったことにより長期借入金による収入が1,050,000千円（前年同四半期は一千円）となったことや、コミットメントラインの枠に余裕を持たせるために短期借入金の返済による支出が9,546,150千円（前年同四半期は10,392,858千円の支出）となったこと等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間までの業績動向を踏まえ、2020年3月3日に公表いたしました「2020年1月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」における2021年1月期の連結業績予想を修正しております。

詳細につきましては、2020年8月25日公表いたしました「業績予想の修正及び配当予想（増配）の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年1月20日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年7月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,790,147	3,971,394
受取手形及び売掛金	2,299,288	3,135,558
電子記録債権	569,034	709,243
商品及び製品	3,279,866	2,911,629
仕掛品	348,284	356,736
原材料及び貯蔵品	1,149,916	1,133,955
その他	788,249	590,280
貸倒引当金	△124,930	△121,422
流動資産合計	11,099,858	12,687,374
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,178,752	3,462,561
土地	1,011,042	1,008,968
建設仮勘定	468,250	120,927
その他（純額）	1,025,493	965,862
有形固定資産合計	5,683,539	5,558,320
無形固定資産		
のれん	119	15,000
その他	331,153	345,449
無形固定資産合計	331,273	360,449
投資その他の資産		
投資有価証券	218,790	218,889
繰延税金資産	275,219	209,176
その他	1,048,504	1,165,401
貸倒引当金	△22,643	△22,325
投資その他の資産合計	1,519,870	1,571,142
固定資産合計	7,534,683	7,489,911
資産合計	18,634,541	20,177,286

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年1月20日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年7月20日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,872,897	3,244,074
短期借入金	4,891,954	4,551,950
1年内返済予定の長期借入金	165,948	242,737
未払法人税等	163,689	135,853
賞与引当金	66,129	70,651
その他	1,122,089	1,350,548
流動負債合計	9,282,709	9,595,814
固定負債		
長期借入金	62,616	956,810
退職給付に係る負債	6,478	6,725
資産除去債務	208,814	210,017
その他	380,012	387,651
固定負債合計	657,921	1,561,205
負債合計	9,940,630	11,157,019
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,820,860	1,820,860
資本剰余金	1,862,014	1,862,014
利益剰余金	4,620,390	5,010,149
自己株式	△26,529	△26,529
株主資本合計	8,276,736	8,666,496
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	96,690	96,652
繰延ヘッジ損益	40,516	13,667
為替換算調整勘定	98,901	83,175
退職給付に係る調整累計額	93,692	73,872
その他の包括利益累計額合計	329,800	267,368
新株予約権	1,324	1,902
非支配株主持分	86,049	84,499
純資産合計	8,693,910	9,020,267
負債純資産合計	18,634,541	20,177,286

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年1月21日 至2019年7月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年1月21日 至2020年7月20日)
売上高	9,406,705	9,706,617
売上原価	5,393,928	5,361,502
売上総利益	4,012,777	4,345,115
販売費及び一般管理費	3,624,860	3,528,404
営業利益	387,917	816,710
営業外収益		
受取利息	5,097	3,956
受取配当金	1,472	1,809
受取手数料	21,463	21,912
その他	33,956	27,469
営業外収益合計	61,989	55,147
営業外費用		
支払利息	45,851	44,509
為替差損	48,733	49,604
コミットメントフィー	7,415	3,099
その他	23,448	19,988
営業外費用合計	125,447	117,202
経常利益	324,458	754,655
特別利益		
為替換算調整勘定取崩益	-	7,129
特別利益合計	-	7,129
特別損失		
固定資産除却損	1,106	61
減損損失	43	1,394
特別損失合計	1,150	1,456
税金等調整前四半期純利益	323,308	760,329
法人税、住民税及び事業税	132,886	136,486
法人税等調整額	30,139	87,474
法人税等合計	163,025	223,961
四半期純利益	160,282	536,367
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,659	824
親会社株主に帰属する四半期純利益	158,623	535,542

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月21日 至 2019年7月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月21日 至 2020年7月20日)
四半期純利益	160,282	536,367
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	13,694	△37
繰延ヘッジ損益	15,159	△26,849
為替換算調整勘定	△100,139	△18,100
退職給付に係る調整額	53,313	△19,819
その他の包括利益合計	△17,972	△64,806
四半期包括利益	142,310	471,561
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	143,128	473,111
非支配株主に係る四半期包括利益	△818	△1,549

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月21日 至 2019年7月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月21日 至 2020年7月20日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	323,308	760,329
減価償却費	258,192	357,124
のれん償却額	239	1,483
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	46	△3,800
賞与引当金の増減額 (△は減少)	2,465	4,522
受取利息及び受取配当金	△6,570	△5,765
支払利息	45,851	44,509
為替差損益 (△は益)	△309	29,266
固定資産除却損	1,106	61
減損損失	43	1,394
売上債権の増減額 (△は増加)	△632,527	△1,096,556
たな卸資産の増減額 (△は増加)	65,314	330,461
その他の資産の増減額 (△は増加)	121,726	49,527
仕入債務の増減額 (△は減少)	595,874	452,110
その他の負債の増減額 (△は減少)	193,088	229,508
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△45,098	55,669
その他	6,176	7,730
小計	928,927	1,217,576
利息及び配当金の受取額	6,570	5,765
利息の支払額	△45,415	△40,990
法人税等の支払額	△68,860	△164,323
営業活動によるキャッシュ・フロー	821,221	1,018,028
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△225,051	△132,694
無形固定資産の取得による支出	△51,335	△82,091
投資有価証券の取得による支出	△152	△152
その他	△32,132	4,663
投資活動によるキャッシュ・フロー	△308,672	△210,274
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	10,405,058	9,237,700
短期借入金の返済による支出	△10,392,858	△9,546,150
長期借入れによる収入	-	1,050,000
長期借入金の返済による支出	△119,566	△79,018
配当金の支払額	△145,783	△145,783
その他	△47,351	△105,712
財務活動によるキャッシュ・フロー	△300,501	411,036
現金及び現金同等物に係る換算差額	△32,869	△37,543
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	179,178	1,181,247
現金及び現金同等物の期首残高	3,210,993	2,790,147
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,390,171	3,971,394

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。